

2018教育スローガン

Aiming high!

志高く 常に高みを目指し 夢の扉を開く



本校が設立されて88年を迎えた。愛される学校になるべく時代の変化に様々に対応しこまごまやってきた。近年はグローバル化の世界となり、ITの発展と共に世界が身近に感じられるようになった。日本大学高等学校・一シア人大学生のインターンシップの受け入れ等を行っ

ている。また、生徒全員がタブレットPCを持ち、ICT教育を受けている。しかし授業風景が変われど、生徒の眼差しは変わることとはなく、なにより数多くの卒業生から受け継いできた『情熱と真心』の精神は変わらず宿り続けている。



発行所
日本大学高等学校
同窓会櫻友委員会

〒223-8566
横浜市港北区箕輪町2-9-1

電話 (045) 560-2600
FAX (045) 560-2610

〈母校HPアドレス〉
<http://www.yokohama.hs.nihon-u.ac.jp/>

*同窓生のページもございますので是非ご覧ください。

- 学制の略号は次の通り
- 旧中＝旧制中学
- 旧商＝旧制商業
- 二商＝第二本科商業
- 新譜＝新制普通科
- 新商＝新制商業科
- 定普＝新制定時制普通科
- 定商＝新制定時制商業科



●●● 重要なお知らせ ●●●

同窓会専用ページについて

同窓会の広報活動の一環として、日本大学高等学校・中学校ホームページに同窓会専用のページが開設されています。こちらでは、同窓生へのお知らせや恩師の情報等が閲覧できるようになっています。また、同窓会広報誌『櫻友』をこちらで読むことが出来ますので、是非ご覧ください。

寄付のお知らせ

多くの卒業生の皆さまにあたっては、日頃より同窓会にご理解とご協力またご支援に感謝申し上げます。今後とも、同窓会発展のため、また皆さまにより良い同窓会活動が出来るように努力して参ります。同窓会への寄付等のご相談がありましたら、日本大学高等学校 同窓会事務局(045-560-2600)までご連絡をください。

初心忘るべからず

同窓会会長 長谷川 武雄



「初心忘るべからず」は能の大成者世阿弥の言葉である。

世阿弥は室町時代初期に大和猿樂四座の一つである観世座を率いた人物である。大成者と記したのは、現在に通ずる能の原型を確立完成させた人という意味である。

能の歴史は古く、奈良時代に大陸から伝わった散楽がその源流であるといわれている。

散楽とは、俳優歌舞、曲芸軽業、幻術奇術等の要素からなる雑多な芸で、この中の歌舞的なものが能へと発展し、滑稽なものが狂言へと進化したと言われている。

奈良時代における宮中の正楽は雅楽舞楽であり、散楽は雑楽として軽視されており、平安時代に移る頃に

は宮中から排されている。

民間に下った散楽の人々は、今でいう大道芸人として生活していたのであり、経済的にも恵まれた生活とは程遠かったようである。

こうした苦難の長い時代の中で、農耕儀礼から発展した田楽、寺院の密教的行法から生まれた呪師芸、白拍子の曲舞等の長所を取り入れて猿楽(散楽からの転化)の能が形成されていった。この猿楽の能を洗練し、高貴な人物の観覧にも耐え得るまでに大成したのが世阿弥である。

能の現行曲の大半は世阿弥の作とされており、創作力に勝れ、演技力にも優っていた人物であるが、世阿弥の特異な点は多くの能芸論を残していることである。世阿弥十六部集といわれるものであり、その一つに「花鏡」がある。「花鏡」の終末に、観世流の弟子、子孫のために残された言葉として「初心忘るべからず」がある。

最近の人々は、初心という言葉彙を、物事を始めた時の初々しい意欲的な状態(初志)と理解し、「初心に帰って頑張ります」等と用いられている。

しかし、世阿弥のいう初心とは、能の道に入った未熟な状態を意味し、初心に返ることは尤も忌み嫌うべきことなのである。

ではなぜ世阿弥は「初心忘るべからず」と教えているのか。

能の稽古を始めた頃は、芸は未熟であり下手である。稽古を積み努力することにより芸は上達してゆく。これを能では位が上がるという。何回も位が上がって、終には名人上手と評価されるようになる。

この上達した状態を、初心に対して後心という。

このように、能の習道者は努力精進することにより位を上げてゆくが、一つ上の位に上った時点を例にとると、初心より一つ上の位に達したという意味では後心であるが、この位に上った段階では、その位における初心でもあるのである。これを何回も繰り返して名人上手となる。

初心を忘れてはならない理由は、初心を忘れてしまう者は、後心をも忘れてしまうことになるからである。世阿弥は説いている。後心を忘れてしまふ事は芸が後退して行くことであり、終には初心に戻ってしまう

のである。初心に戻ることがないように、上達の過程を正しく把握する判定材料として初心を忘れるなど世阿弥は戒めているのである。

このことを世阿弥は「是非初心忘るべからず」と表現している。

次に世阿弥は、「時々初心忘るべからず」と説く。

初心時代から年盛りを経て老後に至るまで、各時期ごとに得た芸は、それぞれの年代における初心である。これを忘れてしまうと、今の年代の芸しか身に付けていないことになる。過ぎてきた年代の芸も保持していればこそ芸域も広く、芸の深まりもある演者として評価されるのである。

更に世阿弥は「老後の初心忘るべからず」と説く。

初心以来の芸を身に付けていても、老後の芸に挑むのはその能役者にとっては初めてのことである。老後の芸も初心と心得て、その年代に似つかわしい芸位を築いて行けば、能は下がることはない。

世阿弥は「花鏡」に先立って著した「風姿花伝」において、五十を過ぎると心身が衰え(「能を」)せぬならでは手立なし」といい、五十を過ぎては花のある舞台を勤めたのは、実父観阿弥だけであったと述べている。

当時の五十歳は個人差はあるものの現代における七十歳ないし七十五歳位であろうと思われるが、その年

代になっても、それまでに身に付けた芸力を用いて創意工夫を重ねることによって努力精進すれば、芸は下がることはない。

「せぬならでは手立なし」といわれる老後の困難な時期に、これを克服しようとする事は初心そのものである。

このように、老後をすらすらと心得て、一生涯初心を忘れずに貫いてゆけば、高まる一方の芸位のままで能を納める事になり、最後まで能は退歩しない。

かくの如く、能の行き止まりを見せないで一生を終る事を観世座の奥義とするので、子々孫々に至るまで秘伝として継承すべしとしている。

世阿弥の「花鏡」に著された「初心忘るべからず」を紹介したが、この言葉は時を超え普遍的真理であると考えるので駄文を連ねた次第である。

第九代会長 略歴

昭和二年四月三日横浜市都筑区で出生、昭和三年四月日本大学中学校入学、在学中弁論部に所属、全国高校弁論大会で二回優勝、高校二年一八代生徒会会長、昭和四年四月日本大学法学部入学、在学中大学紛争を経験、昭和四五年三月同学部卒業、昭和四八年司法試験合格、昭和五一年四月弁護士登録(横浜弁護士会所属)
趣味 読書、観世流謡曲

ご挨拶

日本大学高等学校・中学校長 田村 隆



同窓会の皆様におかれましては、益々ご盛栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は母校の発展に物心両面でご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

私儀、校長2年目を迎えるに当たり、改めて本校創設以来の長きに亘る歴史と伝統の重みに、身の引き締まる思いであります。同窓生の皆様と本校歴任教職員が紡いで来た良き伝統・校風という「糧」をしっかりと受け継ぎ、次の時代に繋いでまいりたいと存じます。

さて、本校は今年で創設88周年を迎えます。また来年2019年には日本大学が創設100周年を迎え、東京オリンピックが開催される2020年には本校が創設90周年を迎えます。90周年記念行事については、現在は大学創設100周年記念行事が優先されているために、それと並行して

の部科校周年行事が大々的には実施できない状況にあります。

したがって、本校としては2030年の創設100周年記念式典の開催に照準を合わせ、記念事業としての中期事業計画を作成し準備に取り掛かる予定であります。同窓会の皆様には、ご理解頂きますとともに、今後も本校が一歩ずつ階段を上り、100年、その先に向けて発展できますようご支援賜れば幸いに存じます。

さて、これからの社会は絶え間なく科学技術が進化する時代です。特にAI・人工知能の進化は私たちの働き方を変えると言われております。これからは「知識や技術がある」という資質だけでは安価に長時間働くロボットや人工知能に勝てなくなっていくと思います。こうした中で、国が打ち出した三位一体の教育改革（高校教育改革、大学教育改革、高大接続改革）には、そこかしこに「探究」という言葉がちりばめられております。まさに「知識を伴う好奇心」に勝るものは無く、今こそ「新たな分野に挑戦し、あきらめず、工夫する」という自立した18歳の育成が望まれています。それこそ、本学の教育理念である「自主創造」を構成する「自らの学び」「自らの考える」及び「自らの道をひらく」という3つの構成要素及びその能力を持った人材に

他なりません。

そういう状況の中で本校は現在、今後の社会を生き抜く「確かな力」としての「主体的に学ぶ力」、「世界と協働する力」を育むための3つの教育を推進しております。

1つ目が、アクティブラーニング（AL）型授業の導入に係る「ICT教育」の推進、

2つ目が、「グローバル教育」の推進、

3つ目が、これからの変化の激しい社会の中で、如何に人間らしく生きるかを課題とした「人間教育」の推進です。

主体的で深い学びによる真のアクティブラーナーの育成、多様な価値観を持ち世界に羽ばたく人材の育成、自主・自律の精神を持ち他人を思いやる豊かな社会性を備えた人材の育成を目指しております。

また、そうした人材の育成と、一人ひとりの夢の実現を目指した教育の実践のために、昨年度、教育の「グランドデザイン」を作成しました。教育スローガンを「Aiming high!」（常に高みを目指そう）、目指す学校像を「志高く、常に高みを目指し、夢の扉を開く学校」と掲げました。本年度は、それを継続充実させる1年とし、21世紀をリードする「知、徳、体」のバランスのとれた

人材の育成に努めてまいります。

この夢の実現には「Aiming high!」「凡事徹底(ほんじつてい)」「寧静致遠(ねいせいちえん)」の3つを習慣化することが不可欠です。「常に高みを目指し、平凡を非凡に極め、誠実にコツコツ努力し、遠くにある目標の達成を目指す」。これらを習慣化し、自らの夢の扉を開く活力ある人

材を育成するために、全教職員一丸団結して教育活動に取り組んでまいります。

結びに、同窓会ならびに同窓生の皆様、ますますのご多幸と発展を心からお祈り申し上げますとともに、今後とも本校に對しまして、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

同窓会会長賞授与

平成30年3月1日(木) 10時より、第70回高等学校卒業式が挙行された。卒業生27名の中から須山綾音さん・鈴木翔太くんの両名が同窓会会長賞受賞者として選考された。この両名には、長谷川会長より賞状と賞品が授与された。

また3月20日(火)には第71回中学校卒業式が挙行され、卒業生29名の中から、西村美穂さんに賞状と賞品が授与された。



卒業生便り



吉田恵里香（よしだ えりか）氏は、本校普通科58期の卒業生であり、日本大学藝術学部文芸学科を卒業したのち、脚本家として活動中である。アニメ「ルパン三世」や、映画『脳漿炸裂ガール』、『ヒロイン失格』など多くの人気作品の脚本を担当しており、現在放送中のドラマ「花のち晴れ～花男 Next Season～」の脚本も彼女が手がけている。

この度、多忙の中で、本校での思い出話を頂いたので紹介させていただきます。

私は酷く忘れっぽい。

嫌なこともすぐ忘れるので生きやすいが、今回のような思い出を語るのは不得意である。基本的に今が一番楽しいし。過去を振り返ることがあまりない。正直好きじゃない。

せっかくの機会なので、瑞々しく爽やかな青春話のひとつでもしたいところだ。

だが、日大日吉を卒業したのはもう十年以上前である。

中学校の六年間を通じて生涯の友を得たはずなのに。生徒会に所属して学園祭を成功させるべく汗水流したはずなのに。それっぽい話がでてこない。〇〇先生にとってもお世話になったなどの良い話の類も浮かんでこない。役目を果たせず申し訳なく思う。

ただ、良い話が出てこないだけで私の中には日大日吉の思い出が詰まっている。日々の生活の中でも、ふとした瞬間に蘇るのだ。

学バスの中から見える学校へと向かう坂道。弁当を食べる為に友達の机まで引きずる椅子の音。つるつるテカテカになった制服のスカート。なんともいえない夏服のネクタイの丈。女子トイレで交わされる短い他愛もない会話。休み時間に交換される手紙たち。学校から第二グラウンドまでの、歩くには微妙に遠すぎる道のり。体育の後の汗と制汗剤が入り混じった教室の匂い。今は亡き旧校舎の廊下。生徒会室。売店のパン。からとのお弁当。

記憶の断片たちが、私の心を和ませて、十代の心が蘇せる。

多分、あの頃の私が思っている以上に、私は学校が好きだったのだと思う。

日大日吉での出来事が私の人生を大きく変えたかどうかは正直分からない。ただ、あの六年間が私にとってかけがえのないものであるのは確かである。あの、あたりまえの中で得たものが私の血肉となり、今の私があるのだ。

吉田恵里香



平成27年度卒 普67期 小澤大輝

どうぞよろしくお願いします。

実習期間中は、多くの事を吸収していきたくて思っております。「今後の自分自身に必要な課題を発見する事」、「先生方から教えて頂いた事を謙虚に受け止め自分の知識となる様に努力する事」、「自分の行動を客観視し、行動に責任を持つ事」。この3つを自分の抱負とし、教育実習に臨みたいと思います。この3週間常に学ぶ姿勢で臨み、生徒や先生方に失礼のないよう本気で取り組みます。お忙しい中で迷惑をお掛けしますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。

6月4日から3週間の間、教育実習生として勉強をさせていただくこととなりました。教育実習を行う事に対し緊張はありますが、中学・高校と通った母校での実習なので喜びも感じております。

頑張れ！
実習生！

平成29年度行事報告

平成30年度行事予定

平成29年度行事報告

1 集会

○同窓会総会

日時：平成29年6月16日(金)午後6時
場所：横浜ベイシエラトンホテル

○委員会

(第1回)

日時：平成29年5月19日(金)午後6時
場所：横浜ベイシエラトンホテル

(第2回)

日時：平成30年1月26日(金)午後6時
場所：中華街 華正楼

○役員会

(第1回)

日時：平成29年4月14日(金)午後6時
場所：横浜ベイシエラトンホテル

(第2回)

日時：平成29年11月17日(金)午後6時
場所：横浜ベイシエラトンホテル

2 クラス会、OB会等の活動援助

・クラス会(15回)、OB会(2回)

〔補助総額 19万円〕

〔規定〕50名未満

50名以上100名未満 10,000円

100名以上150名未満 20,000円

150名以上 50,000円

80,000円

3 平成29年度卒業生への同窓会長賞贈呈(2名)

高校3年A組 須山綾音

1組 鈴木翔太

4 平成29年度卒業生への卒業記念品贈呈

・印鑑、印鑑ペンリ

5 平成29年度同窓会奨学金

・第1種 学業成績が優秀な者

(高3...2名、高2...1名)

高校3年D組 遠藤 令菜

H組 瀧澤隆之亮

高校2年J組 安積里紗

・第2種 学芸または体育活動に優秀で人物が優れている者

(高校生...2名)

高校3年G組 青木飛鳥

(体操部・国体 少年女子 団体 第8位)

高校2年I組 遠山亜里沙

(体操部・国体 少年女子 団体 第8位)

6 母校諸行事への援助

・体育祭 平成29年5月16日(火)・17日(水)

・桜苑祭 平成29年9月16日(土)・17日(日)

※体育祭、桜苑祭あわせて30万円

7 多年勤続教職員への記念品贈呈

(10名)〔敬称略〕

・30年(3名)

高田直樹(国語科)

中園健二(中学教頭、保健体育科)

柳川周三(数学科)

・20年(2名)

伊藤謙吾(保健体育科)

佐藤真理(事務)

・10年(5名)

朝倉直子(英語科)

伊藤真一郎(保健体育科)

小池晃広(数学科)

原 哲郎(英語科)

二神武志(社会科)

8 定年退職教職員への記念品贈呈

(1名)〔敬称略〕

吉武真二(数学科)

9 広報誌「櫻友」ならびに同窓会委員名簿の発行

平成30年度行事予定

1 集会

○同窓会総会

日時：平成30年6月15日(金)午後6時

場所：横浜ベイシエラトンホテル

○委員会

年2回開催予定

○役員会

年2回開催予定

○特別委員会

※必要に応じて開催

2 クラス会、OB会等の活動援助

平成30年度同窓会奨学金

・第1種...3名、第2種...2名

※第1種、第2種とも各10万円、計50万円

6 母校諸行事への援助

・体育祭 平成30年5月15日(火)・16日(水)

・桜苑祭 平成30年9月15日(土)・16日(日)

9 広報誌「櫻友」ならびに同窓会委員名簿の発行

8 定年退職教職員への記念品贈呈

(3名)〔敬称略〕

大平岳詩(英語科)

三好彰彦(国語科)

雨宮良則(事務)

7 多年勤続教職員への記念品贈呈

(5名)〔敬称略〕

・30年(1名)

長澤克己(国語科)

・20年(2名)

菊地陽介(理科)

長谷川有里(数学科)

・10年(2名)

潮田真一(国語科)

清水陵司(英語科)

贈呈

平成30年度卒業生への卒業記念品

〔規定〕50名未満

50名以上100名未満 10,000円

100名以上150名未満 20,000円

150名以上 50,000円

80,000円

10,000円

20,000円

50,000円

100名以上150名未満

20,000円

50,000円

80,000円

150名以上

50,000円

20,000円

10,000円

50,000円

100名以上150名未満

20,000円

50,000円

80,000円

150名以上

50,000円

20,000円

10,000円

50,000円

100名以上150名未満

20,000円

50,000円

80,000円

150名以上

50,000円

20,000円

10,000円

50,000円

100名以上150名未満

20,000円

50,000円

80,000円

150名以上

50,000円

20,000円

10,000円

50,000円

100名以上150名未満

20,000円

50,000円

80,000円

150名以上

50,000円

20,000円

平成29年度 進学・合格実績

日本大学 396名

Table with 2 columns: 学部 (Department) and 合計 (Total). Rows include Law, Literature, Economics, Commerce, Arts, International Relations, Crisis Management, Sports Science, Engineering, Production Engineering, Industrial Engineering, Medicine, Dentistry, and others.

国公立大学 27名

東京工業大学、東京医科歯科大学、名古屋大学、横浜国立大学、埼玉大学、東京学芸大学、電気通信大学、熊本大学、岩手大学、大分大学、横浜国立大学、神奈川県立保健福祉大学

私立大学 386名

早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、学習院大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、同志社大学、立命館大学、成城大学、成蹊大学、明治学院大学、國學院大学、東洋大学、駒澤大学、専修大学、芝浦工業大学、東京都立大学、東京電機大学、工学院大学、東京農業大学、星薬科大学、東京薬科大学、明治薬科大学、昭和大学、昭和薬科大学、横浜薬科大学、東京慈恵会医科大学、北里大学、東邦大学、日本歯科大学、麻布大学、杏林大学、東京医科大学、東京医療保健福祉大学、湘南医療大学、国際医療福祉大学、神奈川大学、武蔵大学、武蔵野大学、産業能率大学、東海大学、帝京大学、亜細亜大学、玉川大学、東京女子大学、日本女子大学、昭和女子大学、実践女子大学、大妻女子大学、白百合女子大学、麗澤大学、フェリス学院大学、清泉女子大学、関東学院大学、桜美林大学、東洋英和大学、横浜創英大学、東京家政大学、東京造形大学、多摩美術大学、武蔵野美術大学、女子美術大学、城西国際大学、東京家政学院大学、共立女子大学、東京国際大学、東京工科大学、東京女子体育大学、日本体育大学、洗足学園音楽大学、帝京平成大学、高千穂大学、日本獣生命科学大学、神田外語大学

専門学校 6名
留 学 3名

教員室

〈離任報告〉

母校発展のために御尽力された教職員の方々が、平成30年度をもって離任されます。皆様の今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

兩宮 良則（事務）



大平 岳詩（英語科）



三好 彰彦（国語科）



〈就任報告〉

新たな教職員の方々が着任されました。母校発展の原動力となられることを期待いたします。

高橋 宏明（事務長）



平成30年4月よりの事務長就任

飯塚 菜月（社会科）



本校卒業生 普64期

本年度より日本大学高等学校・中学校に着任いたしました、飯塚菜月と申します。担当教科は社会科です。部活動は吹奏楽部と地理歴史研究部を担当いたします。生徒たちが自らの可能性を広げ、将来の糧を得ることができるよう精一杯支えて参ります。また私自身も、生徒とともに高みを目指して成長できるように日々努力いたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

大貫 明弘（数学科）



末成 祐貴（数学科）



松原 圭佑（国語科）



〈訃報〉

芦沢 作男（体育科）

平成30年5月23日 死去



部活動報告

平成29年9月から平成30年3月末まで

【全国大会】

射撃部

平成29年度 JOCジュニアオリンピックカップ 兼
第28回 ISSFジュニアライフル射撃競技選手権大会 (9/9~10)
於 埼玉県長瀬射撃場
○男子個人 ビームライフル 25位 野口峻平(高2) 608.7点
○女子個人 ビームライフル 23位 臼井華蓮(高3) 411.5点

第72回 国民体育大会ライフル射撃競技会 (10/3)

於 愛媛県内子町城の台公園特設ライフル射撃場
○女子個人 10mエアライフル少年女子立射40発競技
37位 臼井華蓮(高3) 384.2点

ラクロス部

第9回 全国中学校高等学校女子ラクロス選手権大会 (3/26~28)
於 富士通スタジアム川崎
○団体女子 出場

水泳部

第72回 国民体育大会水泳競技大会 (9/15~16)
於 愛媛アクアパレットまつやま特設プール
○自由形 50m 小林麗(高1) 2位 26秒51

体操部

第34回 全国高等学校体操競技選抜大会 (3/25)
於 宮城県 グランディ21・セキスイハイムスーパーアリーナ
○個人総合 8位 遠山亜理紗(高2)
33位 中村瑠那(高1)

チアリーディング部

第28回 全日本高等学校チアリーディング選手権大会 (1/27~28)
於 東京体育館
○高校A Div.1 準決勝 19位
○高校B Div.2 17位
第4回 全日本中学校チアリーディング選手権大会 (1/27~28)
○中学 11位

母校だより



チアリーディング部活動報告

チアリーディング部「CHERRIES」では現在、中高合わせて約70名の部員が在籍しています。中高合同の練習をしており、お互いに刺激しあいながら技術の向上はもちろん、人間関係を大切に活動しています。演技を通して感謝の気持ちを伝えることを忘れずに、「優しさの中に芯の強さを持ち、信念を貫ける選手」を一人でも多く世の中に輩出していけるよう日々練習に励んでいます。



平成29年度

- 関東選手権（高校2チーム・中学1チーム）出場
- 高校・中学共にJAPAN CUP出場権獲得（中高共に規定4位）
- 第6回神奈川県大会出場（中学2チーム・高校2チーム）
- JAPAN CUP 2017日本選手権大会
- 高校準決勝進出（全国18位）・中学フライデートーナメント
- ※オールスター選手3名選出



中学バスケットボール部活動報告

現在男女合わせて25名の部員が所属しており、週6日アリーナで練習したり、他校との練習試合をおこなったりしています。今年度は5月までに3回試合をおこない、他校中学生と交流ができています。また、今年度は学生コーチに来ていただき、基礎練習から指導していただいております。4月当初はくたくたになっていた部員も、練習ごとに成長をみせています。そして、今年度は20名以上の入部希望者がおり、3年生の先輩を中心に教え合い、部活動としてとても良い雰囲気です。



部活動報告

平成29年9月から平成30年3月末まで

【関東大会】

ゴルフ部

平成29年度 関東高等学校ゴルフ選手権冬季大会女子予選(9/25)

於 真名カントリークラブ

- 女子個人 小林春菜(高1) Aブロック41位
- 小栗季莉(高1) Bブロック26位 決勝進出
- 鞍田有紀(高1) Bブロック33位
- 笹井愛子(高1) Cブロック29位 決勝進出
- 根橋亜理紗(高1) Cブロック57位

平成29年度 関東高等学校ゴルフ選手権男子決勝大会(12/25・26)

於 一の宮カントリー倶楽部・西コース

- 男子個人 岩本昂起(高2) 76位 三好健太(高2) 110位
- 沼澤優光(高2) 110位 川久保遼(高2) 126位

平成29年度 関東高等学校ゴルフ選手権女子決勝大会(12/25・26)

於 一の宮カントリー倶楽部・西コース

- 女子個人 小栗季莉(高1) 101位

吹奏楽部

第52回 マーチングバンド関東大会(11/5)

於 さいたまスーパーアリーナ

- 団体 マーチングバンド部門高等学校の部 中編成 銀賞

陸上競技部

平成29年度 第21回 関東高校選抜新人陸上競技選手権大会(10/21)

於 駒沢オリンピック公園陸上競技場

- 女子個人 やり投 2位 43m12 高橋清那(高2)
- 17位 33m47 川崎莉咲子(高2)

ラクロス部

第15回 中高生女子ラクロス秋季関東大会 Autumn Cup(11/19)

於 大妻多摩中学高等学校

- 団体女子 4位

射撃部

平成29年度 第15回 関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会(11/19)

於 しんとうスポーツアリーナ(群馬県榛東村)

- 男子個人 ビームライフル 21位 野口峻平 608.0点
- 女子個人 ビームライフル 27位 神村彩実 402.8点



〔桜寿会〕
 ① H29年5月30日
 ② なし
 ③ 23名
 ④ 同發別館
 ⑤ 年に1回の集まりであるが、65歳以上の会の為、年々人数が減ってはいるが、山形県在住の先生も参加し、盛会のうちに終わり、来年もぜひ集まろうと、閉会しました。

クラス会
 地区会
 OOGB会
 同期会
 報告



〔大山先生を囲む会〕
 ① H29年7月18日
 ② 大山先生
 ③ 10名
 ④ ローズホテル

〔第17期普3A組クラス会〕
 ① H29年6月9日
 ② なし
 ③ 23名
 ④ 横浜中華街「酔楼」



〔アパッチ会〕
 ① H29年7月22日
 ② なし
 ③ 14名
 ④ たまゆら二子玉川店
 ⑤ 残念ながら声沢先生は身体具合が悪くて来られませんでした。古希を無事迎えられた仲間が集まりました。

〔会合名〕
 ① 開催月日
 ② 招待恩師
 ③ 参加人員
 ④ 会場
 ⑤ その他



〔横浜会〕
 ① H29年7月24日
 ② 高橋先生(欠席)
 ③ 10名
 ④ 横浜ベイシエラトンホテル
 ⑤ 恒例の横浜会が横浜ベイシエラトンホテル@28Fベイビューにて、ライブショー&トーク&グルメ&夜景を楽しみながら交流を深めました。



〔世界史友の会〕
 ① H29年8月16日
 ② 山田与史明先生
 ③ 23名
 ④ 金の蔵 元住吉



〔15年目の修学旅行〕
 ① H29年8月29日
 ② 君塚いづみ先生
 ③ 4名
 ④ 「吾愛人」天文館本店
 ⑤ 平成29年8月29日～31日まで卒業15年目の修学旅行を実施しました。私たちの当時の修学旅行は、SARSの関係で、急遽、海外修学旅行から国内（九州）旅行に変更になりました。この変更に対しては、生徒は何とも納得いかないモヤモヤとした気持ちでの参加でしたが、急な変更でも思い出の旅になるよう、先生方は下見に行き、かなりご苦労されたと聞きました。卒業時に、先生と一緒に30歳の節目に15年目の修学旅行



行を実現したいと話して
ました。ついに実現でき、
少し大人になっての修学旅
行は、高校生とはまた違っ
た心に残る楽しい旅行とな
りました。

〔昭和33年度卒普通科11期
F組クラス会〕

① H29年9月27日
② なし
③ 14名
④ 馬車道十番館
⑤ 毎年9月定期開催、参加
者は14〜17名。本年は卒業
58年、年齢77歳の喜寿記念
会。会員の知見を披歴する
恒例のイベントでは、化学

メーカー出身者より「プラ
スチックの話」の講話があ
り、日常恩恵を受けている
材料の特徴を再認識した。

〔チアリーディング部創部
15周年記念パーティー〕

① H29年9月30日
② 君塚いづみ先生
③ 53名
④ さくらホール・食堂・魚民
⑤ 平成29年9月30日(土)
本校さくらホール・地下食
堂にて、チアリーディング
部創部15年を祝う記念演
技・懇親会を開催されまし
た。創部当時は、物も無い、
人もいない、場所も無い、
と無いものづくしでした
が、卒業生も50人を超え、
人数も増えて賑わう現役チ
ームを見て、改めて「すべ
ての時代の努力が実を結ん
でいる」と実感できる1日
となりました。さくらホー
ルでの記念演技発表会では、
見に来てくれた一般生
徒の皆さんとの一体化した
雰囲気がとても心地よく感
じました。「多くの方々に
応援して頂けるチームにな
ったんだ」と、嬉しい気持ち
でいっぱいになりました



た。懇親会後のOG会では、
「OG会発足」が決定
しました。チームが更なる
発展をしていけるよう、OG
として支えていけたらと思
っています。ここまでチ
ーム創部から発展に力を注
いでくださった顧問の君塚
先生をはじめ、学校関係者
の皆様、保護者の皆様に、
改めて感謝申し上げます。
本当に、ありがとうございます。

〔佐久間会〕

① H29年11月22日
② 佐久間佑典先生
③ 20名
④ 桜木町ブリスベイホテル
⑤ 今年、佐久間会開催日が
先生の七十歳、古希の誕生
日に行いました。先生も相
変わらず元気で、参加者と
昔話など楽しい時を過ごし



〔香川級クラス会〕

① H29年11月18日
② なし
③ 18名
④ ホテルキャメロットジャ
パン6F「桂川」



〔日大高校3年B組クラス会〕

① H29年12月10日



ました。



② 内田一夫先生
③
④
⑤ 内田先生は御年93歳。毎
日数学の問題を解き、16面
ルービックキューブを操っ
ておられるとの事。我々古
希のものどもは、決してマ
ネをしないよう心掛けてお
ります。

〔H3H佐藤組クラス会〕

① H29年12月14日
② なし
③ 17名
④ 幸楽
⑤ 来年は「古希」の祝いを
兼ねて、会合の予定を皆で
確認しました。



〔日大高校19期高橋先生を囲む会〕
 ① H29年12月26日
 ② 高橋芳興先生
 ③ 11名
 ④ 牛角



〔日大高校柔道部OB会〕
 ① H30年1月14日
 ② 水口修孝先生、金子伸一先生
 ③ 56名
 ④ 新横浜グレイスホテル



〔H3H 古希の祝〕
 ① H30年2月15-16日
 ② なし
 ③ 21名
 ④ 万葉倶楽部
 ⑤ 70歳、古希の祝い。——
 88歳の祝いを旨指す。10年前「還暦の祝」を実施。

〔昭和31年普通科E組傘寿（80歳）クラス会〕
 ① H30年2月22日
 ② なし
 ③ 15名
 ④ 横浜グランドインターコ
 ンチネンタルホテル



⑤ 毎年2月に開催しているクラス会。今年は、80歳の記念の「傘寿祝賀会」なので、少しリッチな気分です、31階から大円卓を囲み、横浜の港の景色を皆で楽しむ。卒業アルバムで、18歳当時の顔を観て、80歳の今を比較すると、懐かしい話しが尽きません。来年も続けようと、「傘寿」の記念横断幕に、メッセージと氏名を書き込み、記念写真。皆、嬉しそう。



〔四中16期同期会〕
 ① H30年4月20日
 ② なし
 ③ 11名
 ④ 横浜駅東口中国料理「大陸」
 ⑤ 今年は既に岩元君が米寿となり、伊藤君、上杉君、漆畑君、倉本君、高橋君、外山君、新田君、萩原君、原君、水谷君の10名が米寿となります。おめでとうございます。



ここに掲載させていただいた会以外にも、数多くのクラス会や同期会、OB・OG会が開催されています。すべてを掲載することは紙面の都合上難しいので、一部をご紹介させていただきます。ここ数年、若い年代による同窓会や同期会なども盛んに開催されているようです。集合写真とともに幹事の方の報告文などもぜひお送りください。お待ちしております。

同窓会・クラブOB OG会・地区会への補助について

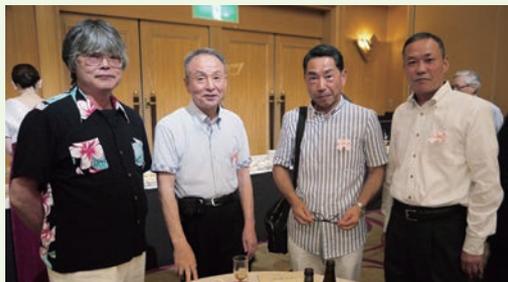
同窓会から各会への補助費が必要な場合、幹事の方から同窓会事務局へご連絡をいただければ対応いたします。集人数によって補助費が増額されます。通信費等にお役立ただただ幸いです。

なお、会終了後には、人数等の報告と合わせて写真をお送りください。「櫻友」へ掲載いたします。

- 50名未満 10,000円
- 50名以上 20,000円
- 100名以上 50,000円
- 150名以上 80,000円

平成29年度同窓会風景

平成29年6月15日（金）、横浜ベイシェラトンホテルにおいて、日本大学高等学校・中学校同窓会総会が開催されました。数多くの恩師をお迎えし、旧交を温めながら楽しいひと時を過ごすことができました。毎年恒例の福引大会等も開催され、盛大な総会となりました。



平成31年度 同窓会総会のご案内

平成31年度同窓会総会は以下の日程での開催を予定しております。多数のご出席をお待ちしております。

日時

平成31年6月21日（金）
午後6時より

場所

横浜ベイシェラトンホテル

今年度より同窓会総会の案内をハガキのみでの郵送とさせていただきます。65歳以上の方には全員郵送させていただきます。65歳以下の方には5年に1度送らせていただきますので、是非おいでください。また、例年送らせていただいていた広報誌「櫻友」に関しては、日本大学高等学校ホームページの同窓会ページから閲覧することが出来ます。インターネットの検索サイトから、「日本大学高等学校・中学校 同窓会」と検索してください。
今後一人でも多くの会員の方に参加していただけるよう努力して参ります。

